

Sharing

シェアリング ~わかちあい~

〈特集〉『下野ブランド』に携わる女性起業家たち

主な内容

- 美味しいを届けるらんどまあむを訪問
- あなたも家族経営協定書をむすんでみませんか？
- これから起業を考える方へ

デザイン協力
南河内中学校美術部
田口 歩佳さん 坂本 恵さん

◆かんびよう ◆ちぢみほうれんそう ◆手しんごの ◆かたひかり ◆かたひかり

◆あぶみ瓦 ◆風車クッキー ◆干瓢の八幡巻 ◆下野乃国 五千石 ◆麦焼酎 下野

◆かんびようのきんぴらまん ◆かんびよう入五色餃子 ◆しもつけ丼

こころ おどる 新発見
~下野ブランド 紹介します~

下野市は魅力ある地域資源を活かそうと「下野」のブランド化に取り組んでいます。その一部、特産品をご紹介します。これらの商品はすべて道の駅もついで購入可能です。

これから起業を考える方へ 下野市中小企業融資制度

下野市は、市内においてこれから事業を始めようとする方、または創業して1年未満の中小企業者を対象とした融資制度を行っています！創業時の資金調達にお役立てください。

- 資金使途
これから創業する方、または創業後1年未満の方が使用する運転資金または設備資金（ただし土地取得費は除く）
 - 融資条件
・市税を完納している
・経営が健全で返済の能力が確実であると認められる
・次のいずれかに該当する
(1)市内に事業所を有し新たに事業を開始してから1年未満の中小企業者
(2)同一業種に5年以上勤務経験があり、これから営もうとする事業がその業種における技術または経験に関連している方
(3)法律に定める資格を有し、これから営もうとする事業がその資格に関連している方
 - 融資限度額
500万円
 - 融資期間
7年以内（措置6か月以内）
 - 貸付利率
3年以内…年利1.5%
5年以内…年利1.8%
7年以内…年利1.9%
 - 信用保証料補助
全額補助
- 詳しくは、お問い合わせください 下野市商工観光課 (0285-48-2112)

**女性起業家に対しては
貸付利率がここから
さらに0.2%下がります**

栃木県男女共同参画フォーラム2015

~女性が輝けば とちぎが輝く明日の
ビジネスを担う女性たちの交流会in栃木~

日時：11月12日（木） 13：00～
場所：パルティとちぎ男女共同参画センター
宇都宮市野沢町4-1
内容：基調講演「女性はもっと活躍できる！」
パネルディスカッション「栃木で輝くためのSUGGESTION（提案）」

講師：（公財）21世紀職業財団会長
岩田 喜美枝氏
申込問い合わせ：パルティ男女共同参画センター
(028-665-8323)

◆講座案内

栃木県では社会で女性が輝くのを応援するために様々な講座を行っております。皆さんも起業する前段階として、講座に参加して“刺激”を受けてみてはいかがでしょうか。

編集後記 中川美恵子・小幡洋子・和氣節子・木村諦四・渡邊喜正

- 空の色、雲の動き、風のささやきにも秋の気配が漂う頃となりました。1人1人の個性や能力を存分に発揮され、取材に快く応じて下さったらんどまあむの皆さんに感謝申し上げます。今後もエネルギーな御活躍を期待しています。
- 身近に農業従事者が居ないので今回の取材は興味津々、6次産業・企業組合・女性農業士・家族経営協定等々、恥ずかしながら今まで知らないことばかり…とても勉強になりました。特に農水省推奨で農家対象に「家族経営協定」を結ぶことを勧めているとか…家族の役割分担を曖昧にしがちな一般家庭にも推奨してみると良いと感じました。
- 女性が集まり起業するなんて、パワフルな人たちという印象で取材に伺いました。予想外に、自然体な女性メンバーさんたちと、お互いを尊重している代表のご夫婦にお会いして、選択で人生が変わるんだと実感したテーマでした。

企画・編集 下野市男女共同参画情報紙編集委員会
発行 下野市 総合政策部 市民協働推進課
〒329-0492 栃木県下野市小金井1127番地
TEL:0285-40-5585 FAX:0285-40-5572 E-mail:shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp



タイトル由来
みんなが“わかちあう”大切さをもって、男女が協力しながら、男女共同参画社会をつくって
いけたらとの願いが込められています。

近年、女性が新たに会社を興し、経営・運営をする「女性起業家」が増えてきています。

本号は市内で起業して輝く女性たちにスポットを当てました！

美味しいを届けるらんどまあむを訪問

企業組合らんどまあむは平成23年に有志数人により、生産（1次産業）だけでなく加工（2次産業）、販売（3次産業）まで行う6次産業を目指して起業されました。また、地元で生産された野菜を消費する地産地消にも力を入れており、地元の特産品干瓢を使った「干瓢の八幡巻」は、下野ブランドにも認定されています。今回は、女性による企業を行い、地元特産品を製造し高齢者世帯への配食サービスを実施している「らんどまあむ」の皆様にインタビューしました。



干瓢の八幡巻



「干瓢の八幡巻」調理の様子

企業組合らんどまあむ

- ・所在地：下野市笹原295-11
 - ・設立：平成23年
 - ・組合員数：11名（女性10名・男性1名）
 - ・代表理事：大越 歌子
 - ・事業内容：①道の駅しもつけへ惣菜・弁当を提供し、6次産業による地元特産品のPR
②高齢者世帯への配食サービスを通しての見守り事業の受託
③子どもからお年寄りまでのニーズに応えた日替わり弁当の提供
- ・表彰：第6回（平成24年度）栃木県元気な農業コンクールいきいき農村部門特別賞（下野新聞社長賞）



らんどまあむは管理栄養士・調理師・介護ヘルパー等、様々な資格をもっている方々で構成されています。

1.らんどまあむを起業するまでの経緯を教えてください。

豊かな下野市の旬の恵みは、その品質の良さから首都圏に流通しています。美味しい干瓢やごぼうを、地元の人にもっと食べてもらいたい。そう思っていたところに、PRの場に最適な道の駅が開業すると聞いて、起業のきっかけになりました。加えて、農村地域に若い女性が働く場を作りたいかっ



たという思いがあります。

2.企業組合という組織形態としたのはなぜですか？

農業の関係で県の農業会議へ今後の事業展開について相談に行きました。その時、女性の加工販売業を考えると個人の集まりではなく、※企業組合が良いのではと助言を頂きました。

3.実際に企業組合という形態で起業されたわけですが、そのメリット・デメリットは何ですか？

メリットは、組合員全員が平等ということ。待遇も勤務状況も平等ですから、全員が平等に自由に意見を発信できる。そうすると個人ごとに経営者としての自覚が生まれます。デメリットは、意見が出すぎる分、逆に言えば意見をまとめるのに時間がかかるという点です。

4.女性が起業し経営しているという点が特徴と感じていますが、職場で一般企業との違いを実感していることはありますか？

自分たちで働く時間が決められるのは大きいです。

従業員同士の事情を把握しているので非常に融通がききます。

5.起業する前と後で家族の反応に変化はありましたか？

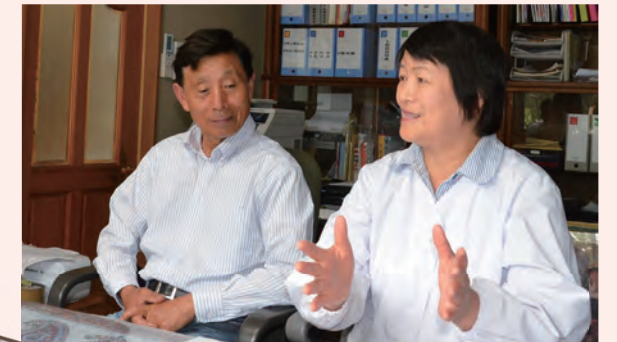
勤務が朝早い時、夫が子どもの世話や家事を手伝ってくれてとても協力的になりました。自分だけではなく家族の意識も変わりました。



※企業組合とは…生きがいや志に共感した4人以上の個人が集まり、自らの働く場を創造するために事業活動を行う組合

6.女性による起業の成功例として、これから起業しようと考えている方から相談等を受けたことはありますか？

毎年何件か相談を受けています。起業に必要な経営の考え方やプラン作り、経営方針等について伝えています。（栃木県の※女性農業士に認定されている大越歌子さん、大高京子さんは栃木県や近隣県からも研修の依頼を頂いています。）



らんどまあむの女性たちから起業する人へのメッセージ

私たちの“こうしていきたい”という理想が今ようやく形になってきました。それは様々な活動や研修の積み重ねの結果だと思います。すぐに起業できなくても、以前と比べて今は実現しやすい環境になってきています。これから起業しようと思っている方には、「こういうことをやりたい」と夢を抱き続けて、研さんを積んでいただきたいです。起業が実現するベストなタイミングは必ずあります。応援しています。



あなたも家族経営協定書をおすすめしませんか？

らんどまあむ代表の大越さん宅では「家族経営協定」を結んでいると伺いましたが協定を結ぶきっかけを教えてください。

夫婦間で不平・不満なくお互いが気持ちよく働けるように、「大越家ハッピーライフ協定書」を結びました。協定を結んで楽しく仕事ができるようになっただけでなく、役割分担を明確にすることで仕事に対する自覚と責任が持てるようになりました。

夫婦や家族で農業を営む家庭では、家族同士での役割分担を明確にし、みんなが働きやすい就労環境などについて取り決めを行うため、協定を締結することがあります。

仕事のことはかりではなく、家庭内の役割を見直すよい機会として、家族経営協定を結んでみてはいかがでしょうか？

【家族経営協定に関するお問い合わせ】

下野市農業委員会事務局(0285-48-2116)



※女性農業士とは…主体的に農業経営に参画し、農村社会における男女共同参画や農村地域の活性化のモデルとなる女性農業者